

最近の活動から

「日頃から・災害時にも社会福祉士」

近年、地震による倒壊、台風による風水害、豪雪による雪害など全国各地に相次いで災害が発生して、私たちの日常生活に影響を与えています。

日頃からいつ起こるかわからない災害、日常生活の中にある災害に備えて、社会福祉士は、行政や社会福祉協議会、福祉関係施設など多様な分野、機関で働きながら皆さまの安全・安心の暮らしをサポートしています。

災害時にも社会福祉士は、福祉の視点から皆さまの日常生活の復興に向け全力で取り組み活躍しています。例えば、災害ボランティアセンターや地域包括支援センターでのボランティア要望の受付及び福祉に関する相談、日頃の働き・活動の中で蓄積しているノウハウを活用し様々な分野、機関との連携・協働をより深めて、皆さまと共に考え被災地の生活再建をサポートしています。



2007年新潟県中越沖地震での新潟県支部の活動の様子(福祉相談窓口を設置)

社会福祉士会ではこのような取り組みをしています

- 各種研修などを行い、社会福祉士の技量を高める場を提供しています。
【社会福祉士全国統一研修/地域包括支援センター社会福祉士向けの研修/成年後見人の養成研修/障害者の地域生活を支援するための研修/独立型社会福祉士の養成研修/保健医療分野のソーシャルワークにおける専門研修/ケアマネジメントの力量アップ研修/ホームレスや滞日外国人を支援する研修/虐待防止の研修/子育て支援に関する研修/司法と福祉の研修など】
- 福祉に関する研究活動や、成年後見に関する相談など地域住民の権利を擁護する事業を行っています。
- 広く世界に目を向け、各国との情報・研究・友好の交流に取り組んでいます。
- 「社会福祉事業に従事する者の確保を図るための措置に関する基本的な指針」や「社会福祉士及び介護福祉士法」の改正など福祉の方向性が示される度に、現場の社会福祉士や利用者の声を国や厚生労働省に届ける活動をしています。

沿革	年月	内容
	1989年 3月	第1回社会福祉士国家試験実施
	1993年 1月	任意団体 日本社会福祉士会の設立
	1994年 12月	全都道府県に支部を設置
	1996年 4月	社団法人 日本社会福祉士会の設立
	1998年 7月	国際ソーシャルワーカー連盟に正式加盟

日本社会福祉士会は、社会福祉士の国家資格を有する者が任意で加入する職能団体です。

会員数は**26,338**名です(2007年12月末日現在)。

全国47都道府県に支部があり、そのうち21支部が社団法人格を取得しています。

社会福祉士に関することは、各都道府県の社会福祉士会に気軽にお尋ねください。



社団法人 日本社会福祉士会

〒160-0004 東京都新宿区四谷1-13 カタオカビル2階

Tel 03-3355-6541 Fax 03-3355-6543

URL <http://www.jacsw.or.jp/>

E-mail: info@jacsw.or.jp

●お近くの社会福祉士会



社団法人 日本社会福祉士会

Japanese Association of Certified Social Workers

社会福祉士会への入会手続きについては、本部事務局または各都道府県支部にお問合せください。

いつもあなたのそばに…

社会福祉士



ご存じですか？

社会福祉士はどこにいるか、ご存じですか？
実はあなたのすぐ身近なところにいるんですよ。
私たちは福祉の相談や支援の場面で仕事をしています。

- **福祉施設**での様々な支援や、地域生活への移行を進めています。
- 介護保険を利用される時、**地域包括支援センター**や**居宅介護支援事業所**で総合相談や、ケアマネジャーをしています。
- 高齢の方や障害のある方の**成年後見人**として、財産管理や福祉サービスの利用援助をしています。
- **市町村**や**社会福祉協議会**の福祉相談窓口において、あなたのお話をしっかりお聞きした上で、あなたに最も適した福祉サービスを紹介します。
- **医療機関**で、あなたが治療を受ける時、医療保険や医療費の説明をしたり、不安を受け止めるお手伝いをしています。
- 街角のソーシャルワーカーとして、あなたの町で**独立型社会福祉士事務所**を開設しています。

社会福祉士とは？

私たちは、あなたの生活を、支え、守ることを目指しています。



- 社会福祉士は、生活の上で困っている人など、生活に不安がある人すべてに対して、相談に応じ、一緒に考えていくことを仕事にしています。
- 社会福祉士は、法律で定められた教育を受け、国家試験に合格した者が登録によって資格を得られる、専門性と倫理観の高い専門職です。
- 社会福祉士は、よりよい相談援助ができるよう、新しい知識や技術を学び、今あるスキルを磨くなど、自己研鑽に努めています。

安心して豊かなくらしを ★ 社会福祉士

社会福祉士は、あなた自身や家族の方が生活の中で困ったことがあった時に、一番身近にいる福祉を専門とする相談相手です。

お話をよくうかがって、解決するために最も適したサービスに「つなげる」という役割を担います。また、他の専門職・関係機関・インフォーマル資源と連携し、あなたに必要なネットワークを展開することで、地域の中での安心した豊かな生活に「つないで」いきます。



つなぐ

-チカラ-になります ★ 社会福祉士

例えば、病気、障害、生活資金、悪質な詐欺、子育て、災害…。私たちは生きていく上で様々な困難や危機に出会います。

そのような時、あなたの生活を「ささえる」法律や制度、地域にあるサービス、必要となる情報などの専門的な知識と支援が必要になります。

あなたに適切な助言をし、生活を「ささえる」チカラになることが、私たち社会福祉士の仕事です。



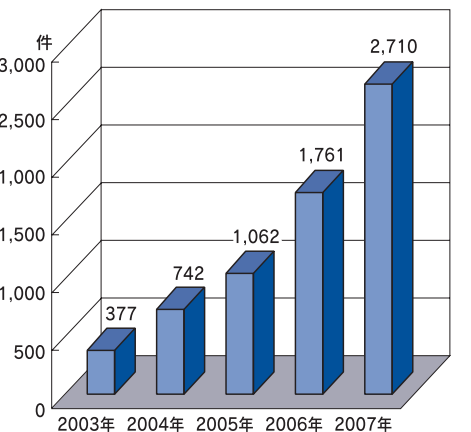
ささえる

「あなたらしく」をお手伝い ★ 社会福祉士

成年後見制度は、認知症や精神障害、知的障害などで判断能力が不十分になった方が安心して生活が送れるようにするための制度です。

預貯金や住居の財産管理、生活を支える福祉サービスの利用を本人に代わって契約するなど、成年後見人としてあなたを「まもり」ます。成年後見人は今後さらなる増加が予想され、私たち社会福祉士会は「権利擁護センターぱあとなあ」を設立し、専門性と倫理観の高い後見人を養成して相談から受任までの一貫した支援を行っています。

また、高齢の方や障害のある方を「まもり」ため、地域の自治体や弁護士などの専門職と連携し、虐待防止にも積極的に取り組んでいます。



ぱあとなあ登録者の受任件数

まもる

私たちは、あなたの希望を尊重し、家庭環境、生活状況や心身の状態などに配慮しながら、あなたにとって最も良い方法で支援します。